

一般質問発言通告書

発言順位 9番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和5年6月6日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 22 番 弓場 重明

質問事項 1	三島駅南口東街区再開発について
具体的内容	
<p>総務省が定義する近未来における社会は、「Society5.0の実現(『第5次三島市総合計画』P5参照)、IT(インフォメーション・テクノロジー)からICT(人とインターネットをつなぐことで、人と人をつなぐ技術)・IoT(あらゆるものがインターネットにつながる状態もしくは技術)へ進化し、地方においても持続可能なサービスの提供や生産性向上のため、5つの戦略(健康寿命の延伸、移動革命の実現、サプライチェーンの次世代化、快適なインフラ・まちづくり、政策資源を集中的に投入)を積極的かつ集中的かつ最大限に取り入れなど、多分野・多岐にわたる施策です。Society5.0の実現に向けた視点で伺う。</p>	
1 現在の社会情勢及び景気や物価の動向を考えると大変危惧される。一度立ち止まってあらためて考えて見る選択肢(身の丈の開発、規模の縮小)はあるのか。	
2 総務省が定義する近未来における社会『Society5.0』、に快適なインフラ・まちづくり、5つの戦略に対応している施設なのか。	
3 再開発完了後混雑が予想される。公共交通機関に限定した駅前エリアへの乗り入れは可能か。	
4 バス会社等がインターネットで制御する一元的な運行形態が今後必要になってくると思われる。Society5.0社会実現の為の5つの戦略を駆使し官民一体で取り組む考えはあるのか。	
質問事項 2	三島市新庁舎建設について
具体的内容	
<p>三島市では『第5次三島市総合計画』が策定されて3年目になる。総合計画の中にP136・基本目標6・共に創る持続的に発展するまち・37スマート自治体・目的として情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現する事とある。市役所単体の事ではなく、あらゆるものがインターネットにつながる状態にする事により5つの戦略が実現可能となる社会の実現。その視点で伺う。</p>	
1 三島市は、令和元年7月にSociety5.0社会の実現を目指して全庁的に推進する「スマート市役所推進に関する委員会」を立ち上げたとの事であるが、現時点の進捗状況について	
2 総務省ではスマート自治体(執行機関・議決機関)と定義しているが、スマート市役所とした点についての経緯は。	
3 現在検討中の新庁舎建設にSociety5.0社会実現の為の5つの戦略を盛り込むならば場所や規模もおおのずと決まってくるのではないか。	
質問事項 3	南北自由通路の早期開通について
具体的内容	
1 今、長泉町の三島駅北口周辺の開発が著しく、北上地区の利便性が以前より増している。南北自由通路は、三島駅周辺の利便性を考えた時、是非とも実現させたい。そこで現在及び今後の計画・予定はあるのか。	
2 以前提案された東レ工場の引き込み線を利用した通路も一案かと考えるが、可能性はあるのか。あるならば、Society5.0社会実現の為の5つの戦略を駆使し官民一体で取り組む考えはあるのか。	